

2017年(平成29年)3月吉日
日本化粧品技術者会
会長 島谷 庸一

会員各位

平成29年度(第57回) SCCJ総会の開催について

平素より本会の運営に当たりましては格段の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記「平成29年度 日本化粧品技術者会(SCCJ)総会」を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご出席くださいますようお願いいたします。

また、総会後の懇親会は「第8回 化粧品産業技術展(CITE Japan 2017)」開催を翌日にひかえ、CITE関係者との合同懇親会となります。是非、併せてご出席くださいますよう御案内申し上げます。

なお、総会欠席の場合には、同封の返信用はがき内《委任状》のご提出をお願いいたします。

記

日 時 2017年(平成29年)5月30日(火)

会 場 パシフィコ横浜 会議センター (5階 501+502)
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

日 程 13:30～ 受付開始 (5階 フォワイエ)
14:00～15:00 講演会 (5階 501+502)

講師：国立研究開発法人 農研機構 山本(前田)万里 先生
演題：「農産物の機能性研究と機能性表示農産物開発」

15:20～17:15 総 会 (5階 501+502)

17:20～19:30 合同懇親会 (3階 301～304)

申込締切 **2017年5月12日(金) 必着**にて同封の出欠はがきを投函ください。

※ 規約第8条1項に則り、正会員のみ代理人を出席させる権利を有します。
代理参加の場合には出欠はがきの代理人欄へ御記入下さい。

参加費 **5,000円**

※ 下記指定口座へ2017年5月17日(水)までにお振込みください。

※ 複数人分合算振込の場合、裏面記載の事務局(本部)へ明細をご連絡下さい。

みずほ銀行 銀座支店(035)普通1797932「日本化粧品技術者会」

※ キャンセルについて

キャンセル締切は2017年5月17日です。裏面記載の事務局(本部)へご連絡下さい。
期日を過ぎてのキャンセルはご返金出来かねますので御了承下さい。

以上

【講演会】

演題「農産物の機能性研究と機能性表示農産物開発」

2015年4月から事業者の責任で機能性を容器包装に表示して販売できる、消費者庁への届出制の機能性表示制度が新たに施行されました。この制度では生鮮食品も対象となり、部位の表現や主観的なスコアを使用したエビデンスを使うことができるのも新しいところです。今回の講演では、この機能性表示制度を紹介いただくとともに、農研機構で実施してきたβ-グルカン高含有大麦、ルチン高含有ダツタンソバ、β-コングリシニン高含有大豆、ケルセチン高含有田タマネギ、β-クリプトキサンチン高含有カンキツ、メチル化カテキン高含有緑茶などの機能性農産物の機能性研究の概要や農産物の機能性表示の際の課題などについて説明いただきます。

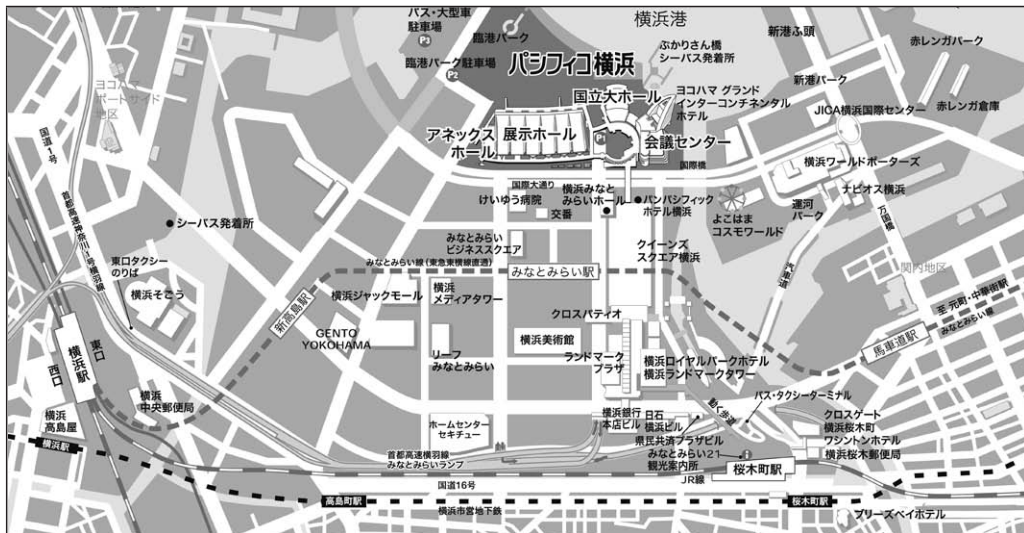
【講師プロフィール】

山本(前田)万里 先生

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)食品研究部門

食品健康機能研究領域長、筑波大学グローバル研究院教授、日本茶インストラクター

【会場へのアクセス】



<東海道新幹線をご利用の場合> 新横浜駅からJR横浜線または、横浜市営地下鉄 利用

みなとみらい駅より徒歩5分 (みなとみらい線、東急東横線・副都心線 直通)

桜木町駅より徒歩12分、タクシーで5分 (JR京浜東北線・横浜線・横浜市営地下鉄線)

<飛行機をご利用の場合> 東京国際空港(羽田)より
パシフィコ横浜行き直通リムジンバスで約40分
または、京浜急行(快速特急)横浜駅で、みなとみらい線
に乗り換え、みなとみらい駅で下車後、徒歩5分

翌5/31から6/2まで同会場にて「第8回化粧品産業技術展(CITE Japan 2017)」が開催されます。是非お立ち寄りください。

【お問合せ先】

日本化粧品技術者会 事務局

■本部 TEL:045-590-6025 FAX:045-590-6093
〒224-8558 神奈川県横浜市都筑区早渕2-2-1 (株)資生堂 リサーチセンター内

■東京支部 TEL:03-6431-9196 FAX:03-6431-9126
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-11-1 アイオス五反田駅前7F-705

■大阪支部 TEL:06-6231-3459 FAX:06-6231-5769
〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-11 岩瀬コスファ(株)内